

社協だより

しゃきょう
「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。



共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち

講談でわかる成年後見制度

12月3日、市総合福祉センターにて、市内外から124名の方に参加いただき、天童市成年後見センター主催の「成年後見研修会」を開催しました。

平成18年から成年後見制度を普及する講演活動を続けている講談協会真打の神田織音さんより「認知症の老姉妹食物に」「経済的虐待を防ぐために」「親亡き後を心配して」の三席を披露いただきました。実話を基にした講談はわかりやすく、参加した皆さんは頷きながら聞き入っていました。

続いて、山形家庭裁判所の書記官から成年後見制度普及促進基本計画について解説いただき、今後の制度の普及や利用促進の重要性を理解することができました。

- P.2 新年のご挨拶
社会福祉功労者等表彰受賞者のご紹介
- P.3 地域包括支援センターへ
ご相談ください！
さわやか健康教室へどうぞ
- P.4 福祉施設で
ボランティアしてみませんか？
- P.5 生活福祉資金貸付制度のお知らせ
- P.6 トピックス
田麦野地域社協の活動紹介



新年のごあいさつ



社会福祉法人
天童市社会福祉協議会
会長 名佐原 雅治

明けましておめでとうございます。
希望に満ちた令和二年の輝かしい新春を迎えられた皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。

昨年、日本の各地に相次いで発生した自然災害に、多くの人命や財産等が失われました。また、六月十八日には、山形県沖を震源とするマグニチュード六・七の地震が発生して庄内地域でさまざまな被害がありました。

天童市社会福祉協議会は、昨年十一月に、長引く宮城県丸森町の被災地支援に向けて、福祉団体等に災害ボランティア活動のご協力を呼びかけたところ、多くの参加を得ることができました。支援活動は被災者には大きな励みになったことと思います。

近年、少子高齢化の進行や一人暮らし世帯の増加、地縁組織の弱体化など、地域をめぐる環境が大きく変化するなか、さまざまな福祉課題が顕在化しています。

天童市社会福祉協議会は、今後の「天童市地域福祉計画」を推進していく上での活動の基本的な方針を示すために、策定委員会を組織して、地域福祉活動計画の策定に取組みました。現計画は本年度までのものであり、令和二年から新たな活動計画で将来に向けた方向性や役割を明示して、社会福祉の推進を図って行きます。市民の皆様のご意見を計画に反映するために、アンケート調査を実施し、今後懇談会の開催を計画しています。皆様のご協力をお願いいたします。

昨年の十二月一日に、民生委員・児童委員の一斉改選が行なわれました。市内の宅地開発による住宅建築や、それに伴う世帯数などの増加が要因となつて、定数が二名増員になり、一七名となりました。社会福祉協議会は民生委員・児童委員の皆様と連携して、より住民に寄り添った地域福祉の推進を図ってまいりたいと思います。

新しい年は、東京オリンピック、パラリンピックが開催される年でもあります。

天童市社会福祉協議会は、新しい年も「共に支え合い安心して心豊かに暮らせる福祉のまち」を目指して、皆様とともに、歩んで行きたいと思っております。

市民の皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

社会福祉功労者等 表彰受賞者紹介

それぞれの大会で日ごろの社会福祉活動が認められ、表彰等を受賞した皆さんをご紹介します。(敬称略)

「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2019」

期日 令和元年十月十二日
会場 天童市総合福祉センター

《天童市社会福祉功労者表彰》

- ・阿部 俊 男(ふれあいまちづくり講座講師)
- ・松田 隆 明(ふれあいまちづくり講座講師)
- ・五十嵐 安 正(市社会福祉協議会理事)
- ・中山 輝 美(市母子寡婦福祉連合会役員)
- ・男声合唱団ハミングバード
(ふれあいまちづくり講座講師)
- ・きらめき会(ボランティア団体)

「第六十九回山形県・県民福祉大会」

期日 令和元年十一月十三日
会場 荘銀タクト鶴岡

《大会会長表彰》

- ・荒井 利 佳(市社会福祉協議会職員)
- ・手塚 拓 郎(紅花ホーム職員)
- ・芳賀 初 子(市福祉推進員)
- ・仲野 徳 子(市福祉推進員)
- ・安喰 洋 子(市福祉推進員)
- ・安喰 千代子(市福祉推進員)
- ・奥山 泰 子(市福祉推進員)
- ・ガールスカウト山形県第2団(ボランティア団体)
- ・高播お茶の会(ボランティア団体)
- ・民謡と三味線・尺八のかかし
(ふれあいまちづくり講座講師)
- 《県社会福祉協議会感謝状》
- ・児玉整形外科クリニック
- ・塩野医院

「第五十四回山形県老人福祉大会」

期日 令和元年八月三十日
会場 村山市民会館

《県知事感謝状》

《県老人クラブ連合会会長表彰》

- ・鈴木 綾 子(道満老人クラブ寿会)

ご寄付ありがとうございます

令和元年9月16日～
令和元年12月15日分

◆天童市社会福祉基金へ
天童市社会福祉協議会
OG気ごころ会
10,000円

「天童市社会福祉基金」
は、社会福祉向上に資する諸事業及び社会福祉事業の促進を図ることを目的として設置しています。

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活できるために・・・

地域包括支援センターへ



ご相談ください!

地域包括支援センターでは、高齢のみなさんとそのご家族が、住み慣れた地域でいつまでも健康に生活していただけるよう、専門の職員がお手伝いします。介護、介護予防、虐待等の権利擁護についての相談のほか、下記の講話も行っていますので、まずはこちらでご連絡ください。

認知症サポーター養成講座

“認知症になっても安心して暮らせるまちづくり”を目指し、認知症について正しい知識などを学ぶ「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

体操などの指導

骨、関節、筋肉などの運動器の働きが衰えると、くらしの中の自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになる可能性が高くなります。介護予防のため、サロンなどに出張します。

※その他、介護保険制度、成年後見制度などの講座も行っていますのでご相談ください。

センター名称	担当地区（公民館区域）
天童市地域包括支援センター中央 電話 023-658-8190(天童市社会福祉協議会内)	天童中部・天童北部・成生・津山・田麦野・山口
天童市地域包括支援センターめいこうえん 電話 023-664-0600	天童南部・蔵増・寺津・高掬・長岡・干布・荒谷

さわやか健康教室

日時	テーマ	講師	定員	場所	持ち物
令和2年 1月17日(金) 午後1時30分 ～3時	ヨガで心と身体をほっとHOT! ※TendoすこやかMy進事業の対象です。	スポーツクラブ天童 ビーフリー 龍村ヨガ認定講師 佐藤 朝美 氏	50名	天童市立 蔵増公民館	・運動できる服装 ・タオル ・飲み物
令和2年 2月19日(水) 午後1時30分 ～3時	自分の身体は自分でコントロール! ～自宅でできる気楽な運動と 正しい歩き方を学ぼう～ ※TendoすこやかMy進事業の対象です。	(株)モンテディオ山形 スポーツ プログラマー 杉本 泰寛 氏	50名	天童市 総合福祉 センター	・運動できる服装 ・タオル ・飲み物

※受講料は**無料**です。各講座**全地域の方参加可能**です。

※各講座開催の**前日**までに**お申込み**ください。



福祉施設でボランティアしてみませんか？



介護施設

明幸園（矢野目）

特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
認知症カフェ・コミュニティカフェ

- ・話し相手、趣味活動の指導
- ・ガーデニングの手伝い
- ・カフェ運営の手伝い

担当 今野・橋本
電話 023-653-3071

あこがれ（荒谷）

特別養護老人ホーム
デイサービスセンター

- ・歌、踊り、楽器演奏

担当 榊原
電話 023-652-2711

ラ・フォーレ天童（道満）

介護老人保健施設

- ・話し相手、歌や楽器、手品、けん玉など特技の披露

担当 吉田・芦野・青柳
電話 023-653-8211

グループホーム

- ・環境整備、話し相手

担当 安達
電話 023-658-8707

天童デイサービスセンター となりのつるかめ（小関）

- ・手芸や編み物の指導
- ・将棋や囲碁の相手

担当 水戸・東海林
電話 023-676-7755

くわのまちデイサービス （鍛ノ町）

- ・歌や踊り、マジックなどの芸能披露

担当 阿部
電話 023-651-5823

ハートステーション西原 グループホーム（乱川）

- ・歌や踊り、手品などの披露
- ・シーツ交換や掃除

担当 福永
電話 023-658-8477

久遠の湯デイサービス（鎌田）

- ・行事でのカラオケ、踊りの披露、楽器演奏

担当 阿部
電話 023-651-5667

福祉のひろばデイサービス（鎌田）

- ・利用者との交流
- ・スタッフの手伝い（お茶出しやコップ洗い）

担当 歌川
電話 023-651-2759

ケアステーション21清池 グループホーム（清池）

- ・散歩や話し相手、お茶のみ
- ・レク活動や行事の手伝い
- ・歌や楽器演奏、踊りの披露

担当 土屋
電話 023-658-1050

ライフステーション寺津 グループホーム（藤内新田）

- ・利用者との交流
- ・歌やゲームなどの披露

担当 太田
電話 023-656-9630

介護付有料老人ホーム はなことば天童（南小畑）

- ・趣味や特技の披露
- ・話し相手

担当 奈良崎
電話 023-674-9555

小規模多機能型居宅介護 フラワーきため（北目）

- ・紙芝居、語り部

担当 鈴木
電話 023-666-8815

つばさ原町（原町）

小規模多機能
グループホーム

- ・囲碁・将棋の相手、昔話等語り部、お茶のみ、話し相手

担当 石山
電話 023-665-0850

地域密着型特別養護老人ホーム たかだま（清池）

- ・利用者との交流、話し相手
- ・歌や踊りの披露

担当 阿部
電話 023-674-8711

きらめきの里（山口）

地域密着型特別養護老人ホーム
デイサービス
ショートステイ
グループホーム

- ・話し相手、お茶出し、創作活動の手伝い
- ・清掃業務、洗濯物たたみ

担当 落合
電話 023-655-5333

特別養護老人ホーム つるかめの縁（小関）

- ・レク活動での歌や踊りの披露
- ・施設行事の補助
- ・掃除、話し相手、散歩

担当 下河邊
電話 023-652-1255

詳しい内容については、各施設の担当者にお問合せください。
その他のお問合せやボランティア募集等の情報は天童市社会福祉協議会
地域福祉係までお寄せください。

■電話 023-654-5156



障がい児者・子ども等の施設



障害福祉サービス事業所 天童ひまわり園(矢野目)

・環境整備(除草作業)

担当 阿部
電話 023-654-6560

天童児童発達支援センターつぼみ 放課後等デイサービス事業所 わかば・あおば・つばさ

障害福祉サービス事業所きらり (矢野目)

・行事や活動の手伝い
・余暇活動や創作活動、季節の行事の指導や手伝い
・歌や踊り、紙芝居などの披露
・施設内外の環境整備

担当 江口
電話 023-656-8754

救護施設 紅花ホーム (成生)

・本の読み聞かせや話し相手、音楽や演芸の披露、作品作りの指導

担当 萩生田・小玉
電話 0237-47-0241

地域生活支援センター天花 (老野森)

・虹の会(障がい当事者の会)とママ会(障がい児とママさんの会)の昼食作り、子どもたちとの遊び
第3土曜

担当 藤田・真木
電話 023-673-9730

天童市わらべ館(本町)

・乳幼児の見守り(母親が講座参加中の約1時間)

担当 熊澤
電話 023-658-8121

生活福祉資金貸付制度のお知らせ

〈生活福祉資金について〉

この資金は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯の方や、障がい者世帯の方の経済的自立と安定を目指して、無利子または低利子で貸付を行う制度です。

〈生活福祉資金の種類〉

- (1) 総合支援資金 (失業給付、生活保護、年金等公的給付を受けている場合は対象外)
生活全般に困難を抱え、継続的な相談支援と一時的な生活資金の貸付により自立が見込める世帯が対象です。
- (2) 福祉資金
技能修得、転居や住宅補修等にかかる費用、負傷や疾病の療養費及びその期間中の生活費、福祉用具や障がい者の自動車購入費用他の貸付です。
- (3) 緊急小口資金
緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付資金です。
- (4) 教育支援資金 (日本学生支援機構、母子寡婦福祉資金の奨学金等の貸付制度が優先されます。)
高校、大学、専門学校等の入学や修学に必要な経費の貸付を行います。(学生本人が借受人、親権者が連帯借受人となります。)
- (5) 不動産担保型生活資金
65歳以上で配偶者以外の同居人がいない世帯を対象に、持家と土地を担保に生活費を貸付します。

〈貸付にあたって〉

- ・原則として連帯保証人(県内在住の65歳未満の方)が必要です。世帯への貸付ですので、ご家族構成や家計状況をお聴きします。(所得要件があり所得や負債を証明する書類が必要となります。)
- ・貸付によって家計が改善され、その後の計画的な償還が可能であるか確認します。
- ・申請受付から償還完了まで、社会福祉協議会と担当民生児童委員が相談支援を行います。

〈貸付までの流れ〉

- ・天童市社会福祉協議会で相談を受け、必要書類を提出いただいた後、山形県社会福祉協議会で審査を行います。相談から貸付、資金交付まで通常2~3週間程度を要します。(資金の種類によって天童市生活自立支援センターへの登録をお願いする場合があります。)

■問合せ 地域福祉係 (電話 023-654-5156)

トピックス

共に生き、共に支え合う、福祉のまちづくりのために

10月12日、恒例の健康と福祉の祭典である「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2019」を開催しました。

総合福祉センターで行われた開会式では、天童ひまわり園の園生の皆さんによる和太鼓のアトラクションが行われ、見事な演奏に来場者から大きな拍手を受けました。

また講演会では、「地域の話合いから生まれた支え合い活動」と題して、酒田市琢成学区よろずや琢成運営委員長長田賀幸二氏から、講演いただきました。

地域における支え合い活動が注目されている中、琢成学区の買い物、ゴミ出し等の生活支援活動について、仕組みづくりや日頃のご苦労、やりがい等をいきいきと紹介いただきました。



台風19号の被災地支援活動を行っています。

11月16日・17日の両日、本会では台風19号により被害を受けた宮城県丸森町に災害ボランティアバスを運行し、被災者の敷地内の土砂や稲わらの撤去、自宅床下の泥出し等の作業に取組みました。

天童まいづる会、天童福祉厚生会、天童青年会議所、隊友ボランティア、シルバー人材センター及び天童市と本会の関係者20名にボランティアとして参加いただきました。

さらに本会では、同町の災害ボランティアセンターに職員を派遣し、ボランティアの受入や派遣の支援にあたっています。被災地の復興のため実践活動を行いながら、有事のボランティアセンター設置に備えた経験を積む機会になっています。



「地域福祉はみんなの力で」 No.5 田麦野地域社協の活動紹介

地域社会福祉協議会は、天童市内13地域に開設された地域福祉活動を実践する組織です。今回は、田麦野地域社会福祉協議会様より、活動内容についてご寄稿いただきました。

平成19年に準備委員会を設立し、平成20年4月より住民同士が助け合い、支え合うをテーマに現在に至っております。なお、昨年度より、女性の組織体制をとり、各事業を運営しております。

主な活動内容を紹介します。

1 いきいきサロン事業

65歳以上の高齢者を対象に「かさまつ大学」を開校し、年間6～7回の事業活動を実施しております。今年度は、蕎麦会食・葉ん画づくり・認知症講座・レクリエーション大会・研修旅行行など、毎年新たな事業を変えながら取り組んでおります。

2 地域カフェ推進事業

スリッパ卓球「すみれ会」は、交流施設「ぼんぼこ」にて毎週水曜日（午前9時～12時）開催し、70歳から80代の高齢者達が、元気いっぱい大きな声を出し一球一打に奮闘！地区民はもとより、お互い誘いながら市内外から参加しております。休憩のお茶会では、ゆっくりとお話をしながら時を過ごしております。

3 その他の事業

(1) 3B体操教室

女性限定で、月2回（毎月第2・第4土曜日午後）交流施設「ぼんぼこ」にて開催しております。

音楽に合わせ、個々の器具を利用しての体操は、健康・体力増進維持活動として、運動不足の方にとっては無理なく誰でもできるようです。本年度は、全国交流大会に参加、敬老会の余興として披露しております。

(2) 敬老会への協力

毎年開催される敬老会への支援協力を実施しております。特に、会場の雰囲気を持たせるため要所に生け花の作成、配膳、余興への参加、敬老会のお祝い記念として手作り招き猫をプレゼント等と敬老会を盛り上げております。

(3) 要援護世帯訪問及び避難行動要支援者も掌握

昨年度より、福祉推進員も女性で構成され、民生児童委員の協力を得ながら、一人暮らしの高齢者及び高齢者夫婦宅の訪問、これまでと違った目線で話相手・相談等把握しております。

また、自主防災会との協力で避難支援者の掌握も実施しております。

(4) 除雪支援

除雪支援については、自治会を始め、各種団体の会員協力を得ながら、一人暮らし及び要援護世帯の除雪支援を本年度も実施してまいります。



いきいきサロン(かさまつ大学) 芸工大学生の講師による葉ん画づくり



地域カフェ(スリッパ卓球すみれ会)

